

島を訪ねる⑫

# 高見島 (多度津町)

## 斜面に石垣を積みつくられた江戸時代の集落景観を伝える美しい島!

高見島は、その昔、平家の落人14、5軒が住み着いたとも、備前児島から移住したのがはじまりとも伝える古い歴史をもつ島である。また江戸時代には、「人名(にんみょう)」の島の一つとして84人の人名が高見島にいて、そのうち7人が佐柳島に移住したとされる。その後、明治23年には高見島村となり、昭和31年には多度津町に合併され、現在に至っている。その間、大正・昭和初期には人口1,000人、戸数200軒を数えた。

かつては、映画「男はつらいよ」「瀬戸内少年野球団」のロケ地になったり、浦地区の家並みが国の「伝統的建造物群」の指定候補になったりと、瀬戸内海の素朴な景観を残す島として有名であり、近年も「機関車先生」のロケ地として徐々にスポットを浴びた。しかし、島の過疎、高齢化は深刻であり、かつての北前船など廻船業や塩飽大工として名を馳せた往時を物語るものも忘れ去られようとしている。しかし、廃校舎から見る瀬戸内海の景色や石垣と狭い路地、古い家並みの織りなす景観は、郷愁を誘い癒しの空間となっている。



高見島浦地区全景 (昭和39年・当館蔵)



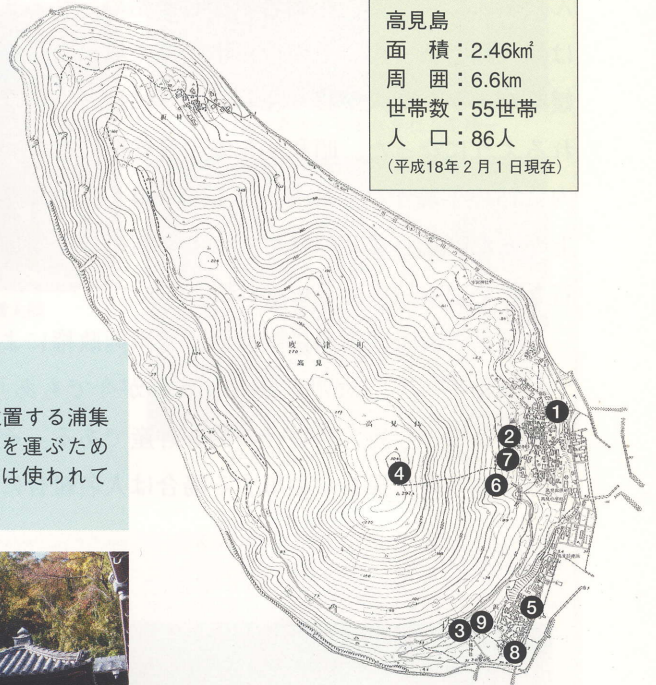
### 高見島全景

多度津港から西北7.5kmの塩飽諸島の西に位置する高見島。島内には、東に浦、南に浜、北に板持の3つの集落がある。昭和50年代中頃、海岸付近の埋め立てが行われ、海岸付近に家が建ちはじめ景観に変化が見られる。



### ケーブル [地図①]

海拔50m、約25°の斜面に位置する浦集落に、海岸から生活用品などを運ぶためにつくられたケーブル。今は使われていない。



高見島  
面積：2.46km<sup>2</sup>  
周囲：6.6km  
世帯数：55世帯  
人口：86人  
(平成18年2月1日現在)



### 浦地区の家並み

昭和50年頃、国の伝統的建造物群の候補として調査された浦地区。当時、江戸時代の家屋約20棟をはじめ、古い家並みを残していたが、その後の過疎化などにより、廃屋となったり更地となったところが目立ってきている。



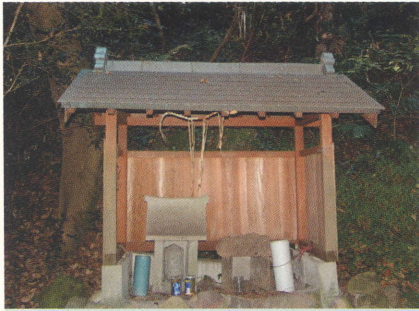
### 大聖寺 [地図②]

浦にある真言宗醍醐派の寺。境内には石塔墓が立ち、両墓制の詣り墓となっている。また、塩飽大工ゆかりの島らしく、聖徳太子堂が祀られている。かつて島には浜に善福寺があったが、昭和30年代の一社一カ寺の推進によって、島にはこの大聖寺一寺だけが残った。



### 浜の八幡神社 [地図③]

かつて浦の六社さんと浜の八幡さんがあったが、昭和30年代の生活改善の中で、一社一カ寺が推進され、六社さんは、八幡さんに合祀された。



**龍王さん** [地図④]

標高297mの龍王山山頂に祀られている龍王さん。嘉永5年の鳥居が立つ。旧暦6月17日が祭日で、昔は雨乞も行われた。



**浜の蛭子** [地図⑤]

漁師の神さまで、正月11日がお祭り。その日獲れた一番大きくきれいな魚を供えたという。



**太閤さんの腰掛石** [地図⑥]

浦地区から龍王さんに登る山道の途中、少し南に入ったところにある巨石。今は藪に覆われている。



**西国33観音** [地図⑦]

大聖寺境内奥の小高い場所に石仏で造られた西国33観音が一列に並べられている。島四国と同じ日にお祭りをした。



**サンフランシスコ大火災図絵馬** [八幡神社蔵]

大正6年、島から渡米した村人によって奉納された絵（印刷）。



**アメリカ漂流絵馬** [八幡神社]

大正15年1月、青森県沖で遭難し1カ月間太平洋を漂流、餓死寸前のところ、米国船ジャバアロー号に救助された汽船第三大信丸の関係者が奉納した絵馬。



**鯨のヒゲ奉納額** [祇園社]

明治36年9月に奉納された鯨のヒゲ奉納額。同じものが、八幡神社の拝殿にもかかる。捕鯨関係者の奉納か。



**四国88カ所** (島四国・島内各所)

かつては島の周囲を巡るかたちで置かれていたが、波にさらわれたりしたので、高台に数番ずつ集めている。3月21日と7月21日のお大師さんの日が祭日。



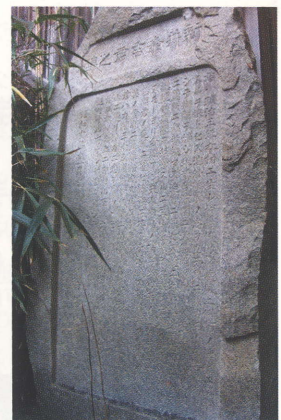
**大かまど**

(個人宅)  
塩飽諸島の志々島から高見島、手島などにかけての家の土間に見られる儀礼的色彩の強い大かまど。特別な日のハレの食の調理や豊漁・不漁に関わるとされる。



**北野農園翁之碑**

[地図⑧]  
「花に生き花に戯れ花に散る」と刻まれた北野又吉氏の顕彰碑。大正5年志々島から移住し、島内にスターチス、金盞花、菊などの花卉栽培を広めた。



**新居桑吉君之碑**

[地図⑨]  
浜の八幡神社拝殿横に建つ顕彰碑。島出身で明治33年渡米し、加州で農園経営に成功した新居桑吉氏を顕彰したもの。島人の進取の気風を物語っている。

## 高見島へのアクセス!

- 多度津港より  
高見島までフェリーで25分  
1日4便  
片道 大人 480円  
子ども 240円
- 三洋汽船  
TEL 0865-69-7080